

梅丘図書館改築工事期間中の代替施設における一部業務の運営について

(付議の要旨)

梅丘図書館が改築工事期間中に休館するため、近隣の代替施設で図書館業務の一部を継続することについて報告する。

1 主旨

梅丘図書館は第2次世田谷区立図書館ビジョンの基本方針の一つである「図書館ネットワークの構築」に基づき、改築に向けて実施設計を進めている。

梅丘図書館の運営は、改築後の運営を見据えた開館時間の延長などのサービス向上を図るために、平成31年4月から既に一部業務委託を行っている。令和2年10月から予定している改築工事に伴い梅丘図書館を休館するにあたり、休館期間中、資料等を貸出・返却などの図書館業務の一部を代替施設において引き続き業務委託により運営する。その運営内容等について報告する。

2 工事期間中の代替施設での運営

(1) 名称

(仮称) 臨時図書館カウンター梅丘

(2) 所在地(既存施設)・面積

世田谷区松原六丁目41-8

(既存施設：子ども初期救急診療所及び子ども休日夜間薬局)

面積：約103㎡

当該施設は、区立保健医療福祉総合プラザへの機能移転を予定しており、移転後の施設を使用する。

(3) 代替施設での運営期間(予定)

令和2年9月～令和4年11月

(4) 開館時間・休館日

火曜～土曜：午前9時から午後9時

日・月曜、祝日：午前9時から午後8時

館内整理日(毎月第三木曜)及び年末年始は休館

(5) 業務内容

図書館資料の予約受付・貸出、返却、利用登録、簡易なレファレンス、障害者施設自主生産品の販売、ボランティア団体の活動支援事業など

(6) 委託事業者

名称 株式会社図書館流通センター

代表者 代表取締役 細川 博史

所在地 東京都文京区大塚三丁目1番1号

平成30年度に公募型プロポーザル方式により当該事業者を選定し、平成31年4月から一部業務委託を行っている。

(7) その他

休館中の図書館資料の取扱い

梅丘図書館に所蔵する資料のうち、他館に所蔵していない資料(約8千冊)を中央図書館保存庫で保管し、中央図書館で貸出・返却等の業務を行う。

休館中の管理業務等

休館中の職員体制を現行より縮小し、事業調整、改築後の開設準備業務や選書等の資料管理などを行うとともに、資料等の貸出・返却など代替施設の運営は業務委託で行う。

今後の運営

令和4年度の改築後の梅丘図書館の運営については、現在区立図書館全体の運営体制の検討を進めており、今後民間活用の考え方の整理や、コスト比較などを踏まえ、業務委託または指定管理かを令和2年度に決定する。

3 概算経費

(1) 初期経費

令和2年度予算：約17,000千円

既存施設改修委託(サイン表示を含む)、移転経費(廃棄処分を含む)、資料搬出経費

(2) その他運営等経費

令和2年度予算：約23,000千円

資料保管経費(7ヶ月分)、運営委託経費(7ヶ月分)、施設維持管理経費(光熱水費、委託料等)

4 今後のスケジュール(予定)

令和元年11月	文教常任委員会
令和2年9月	代替施設業務委託開始
10月	梅丘図書館改築工事着工(～令和4年8月)
令和3年度	改築後の運営事業者の選定
令和4年12月	改築後の梅丘図書館開設